

令和5年度 事業計画

少子高齢化が進展し、高齢者の一層の活躍が期待される中で、センターにおいては、介護、育児、地域貢献など地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の受け皿としての役割が求められています。地域のニーズを踏まえた剪定・除草・家事援助や人手不足分野等での就業機会の開拓・提供など、より一層取組みを強化していく必要があります。令和5年度は昨年度を上回る会員拡大を目指し、希望に合った就業のマッチングや、長期在会者の退会抑制に力を注いでいきます。

当センターでは、スマートフォンの研修、講習やホームページの充実など高度情報通信ネットワークの利用及び情報通信技術を用いた情報の活用により、会員がデジタル社会に対応し、その恩恵を享受できるようにするため、デジタル推進委員会を設置します。令和5年度も「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき、次のとおり基本方針を定め各種事業活動を進めます。

1 基本方針

第4次中期計画（2023年行動計画）に沿って、会員と役職員が一体となってセンター事業の推進を図ってまいります。

2 実施計画

（1）会員入会の促進

ア 「シルバーあんじょう」、会員募集チラシを町内会の回覧板を活用してPRすると共に、「広報あんじょう」や新聞を活用して会員募集を行います。

イ 福祉センターでの出張説明会、女性限定入会説明会、町内会・老人クラブでのPRの実施や、会員紹介カードによる会員入会の促進に努めます。

ウ 市民も含めた会員向けの講習会を開催し、シルバー事業の普及啓発、女性会員拡大に努めます。

エ 公益社団法人として、ボランティア活動に各職班への参加促進、市民へのPRによる会員拡大を図ります。

（2）会員退会の抑制

ア ローテーション就業、ワークシェアリングを推進して公平な就業に努め、会員の希望に沿った仕事の提供を進めるための就業開拓を推進します。

イ 就業が困難になった会員へ、相談会を行い、今後も健康に生活していただけるようゴールド会員制度を推進します。

ウ ゴールド会員や長期会員の親睦を深めます。

(3) 就業対策

ア 職班別の懇親会、研修会を開催し、適正就業ガイドラインを活用して就業の適正化に努めます。

イ 事故「ゼロ」を目指して、安全就業パトロールを実施し、就業形態の改善、事故対策を実施します。

ウ 会員に健康診断の受診、ワクチン接種を促し、安全の確保及び健康の保持増進に努めます。

エ 専門員やコーディネーターが発注先を訪問しての受注継続及び新企業を訪問しての就業拡大に努めます。

オ ホームページ利用による就業情報の発信や「シルバーあんじょう」等の事業所、家庭など利用者向け折込みチラシを更に充実させ、受注の拡大を目指します。

カ 会員の就業に必要な研修会等を実施し、資質の向上に努めます。

キ 近隣のシルバー人材センターと共にハローワークとの連携を推進します。

(4) 理事会等の充実

ア 理事会の会議内容の事前通知を行うと共に、各委員会の役割分担を基に今後も組織活動の推進を図ります。

イ デジタル推進委員会を新たに設置します。

(5) 事務局の充実等

ア 事務局の人員体制について、安定した運営ができるように、安城市との協議を進めていきます。

イ 自主財源の確保を図るため、事務の効率化による経費の節減に努めると共に国の補助金をより一層活用していきます。

(令和5年3月22日 第8回理事会決議)